

第9回ITSシンポジウム

# モード多様化による サステイナブル交通社会の実現

大西啓介	株式会社ナビタイムジャパン
土井勉	京都大学
吉井稔雄	愛媛大学
吉本隆一	日本ロジスティックスシステム協会



京都大学大学院工学研究科・医学研究科  
安寧の都市ユニット  
Unit for Liveable Cities, KYOTO UNIVERSITY

# はじめに

何故、  
「モード多様化によるサステイナブル  
交通社会の実現」が必要なのか？

これまでの交通に求められてきた  
便利、安全、快適、経済性、記号的所属等  
さらに異なる価値が期待されるように



# 背景 時代の潮流が変化

高齢社会の進展

環境問題の深刻化

コミュニケーションへの期待

地域社会の重視

.....

# モータリゼーションからの転換 自動車保有からの反転

## 国内:新車販売実績の推移

立地に車両数の推移  
クルマの保有コスト

持っているだけで: 約1,150円/日

普通に使って: 約2,000円/日 (約70万円/年)

科学警察研究所

[http://www.jiji.com/jc/v?p=ve\\_eco\\_car-newsales-japan](http://www.jiji.com/jc/v?p=ve_eco_car-newsales-japan)



2台以上の保有は当たり前だけどしんどい



京都大学大学院工学研究科・医学研究科

安寧の都市ユニット

Unit for Liveable Cities, KYOTO UNIVERSITY

KU ULC DOI

# モータリゼーションからの転換 ロードサイドショップ

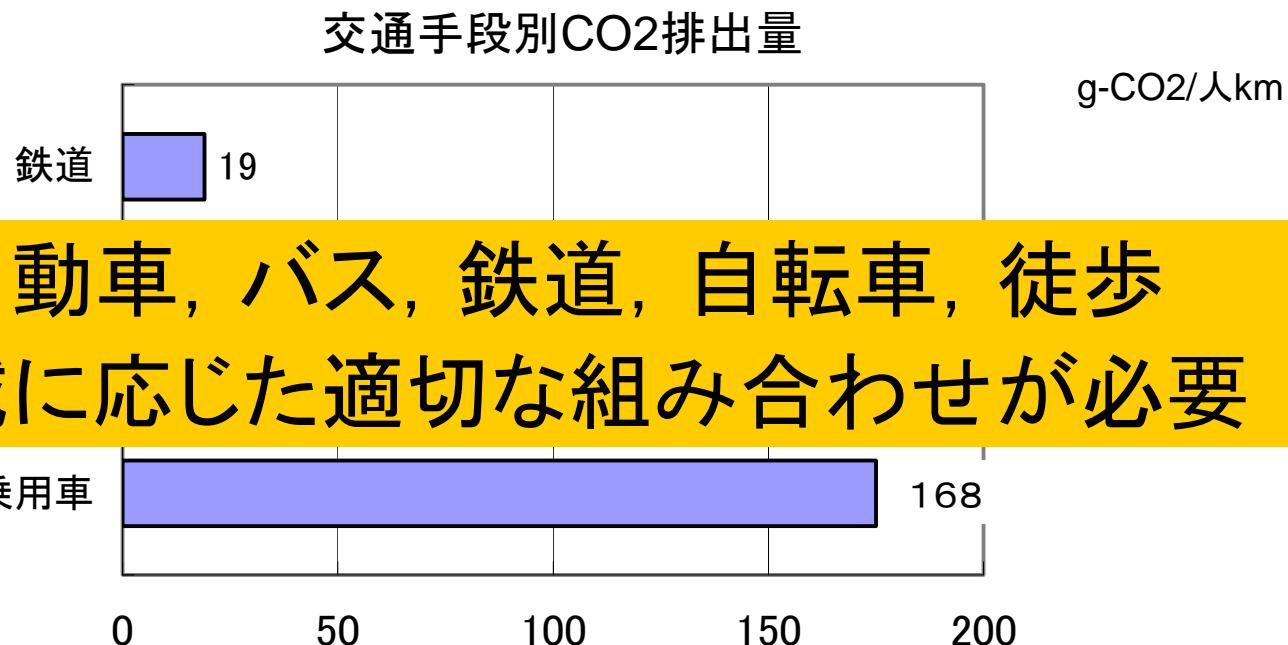
青山商事、新店は大都市駅前に 自動車利用者減に対応  
(2010年5月26日, 日経朝刊)

洋服の  
**青山**

紳士服チェーン最大手の青山商事は、主力業態「洋服の青山」の出店戦略を大幅に見直す。これまで郊外幹線道路沿いに約9割の店を展開してきたが、今後は首都圏を除き新店は政令指定都市など大都市の駅前に絞る。

# 環境: 低炭素社会と交通

温室効果ガスの約2割は交通から



交通エコロジー・モビリティ財団「運輸・交通と環境2009年版」

# 都市構造・都市政策の潮流

コンパクトシティ, 環境都市, スマートシティ, 安寧の都市...



ストラスブル(フランス)

京都大学大学院工学研究科・医学研究科

安寧の都市ユニット

Unit for Liveable Cities, KYOTO UNIVERSITY



ボローニヤ(イタリア)

KU ULC DOI

# モード多様化による サステイナブル交通社会の実現



京都大学大学院工学研究科・医学研究科  
安寧の都市ユニット  
Unit for Liveable Cities, KYOTO UNIVERSITY

## 本日の話題提供

- ・自転車、公共交通への転換と連携

土井勉 京都大学

- ・個人向け情報提供の現状と課題

大西啓介 株式会社ナビタイムジャパン

- ・情報提供によるモード多様化の可能性

吉井稔雄 愛媛大学

- ・物流の効率化

吉本隆一 日本ロジスティックスシステム協会

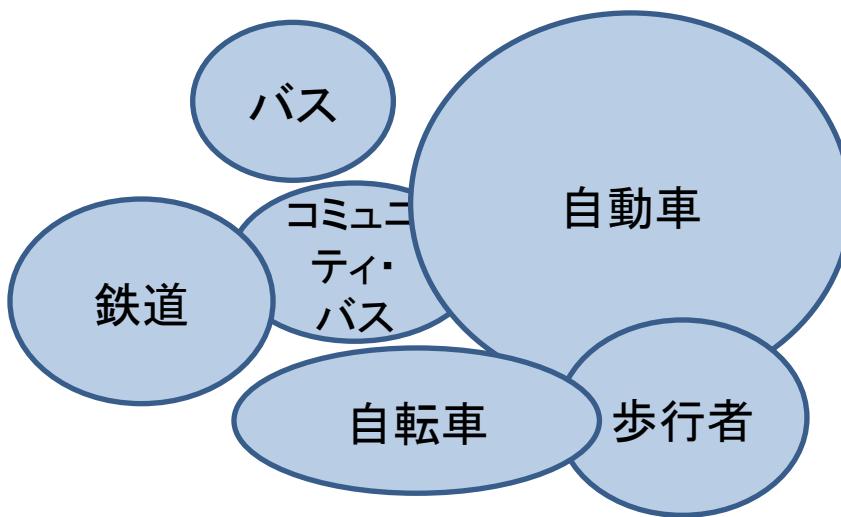
## 本日の議論

- 1) モードシフトを促すために必要となる取り組み
- 2) 情報提供に関する課題
- 3) 物流に関する課題

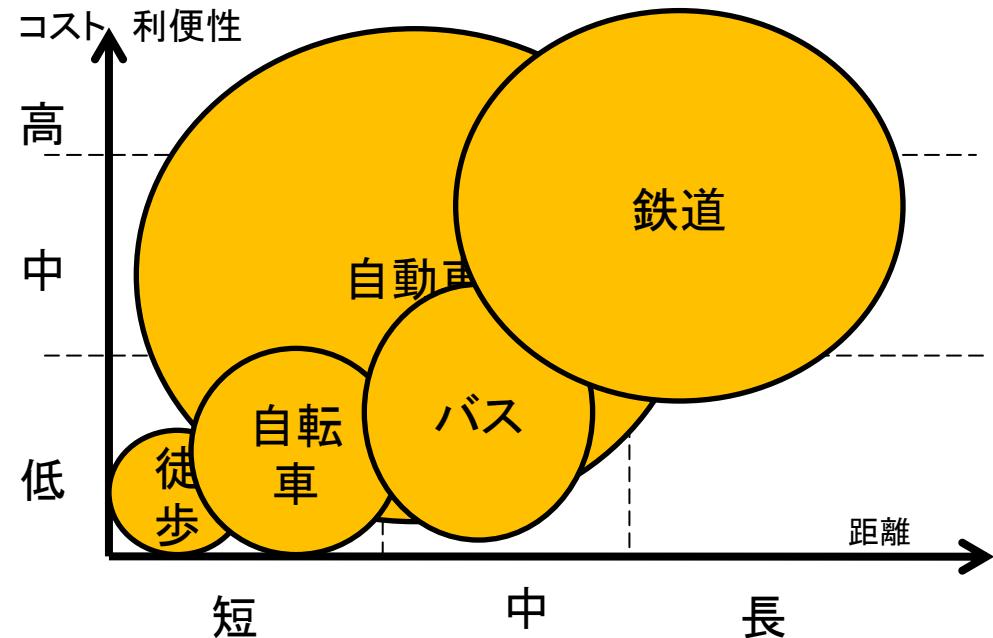
.....

# これからの交通政策

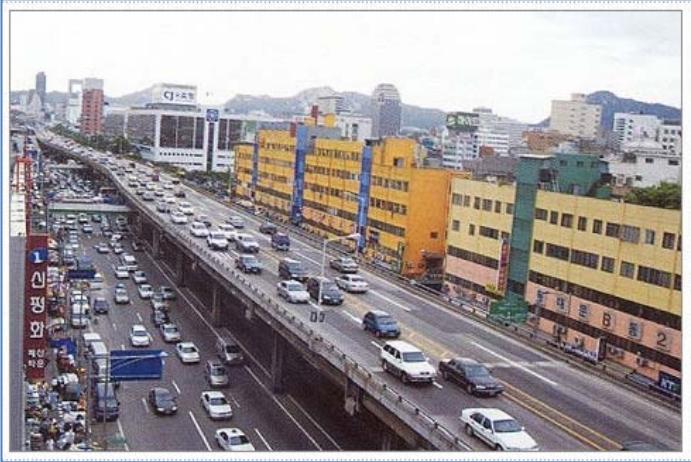
これまでの交通政策  
モード別に考えてきた



これからの交通政策  
総合交通政策が世界的潮流



# 世界の総合交通政策 例えば、ソウル



西田純二氏  
提供

[http://www.metro.seoul.kr/kor2000/chungae  
home/en/seoul/sub\\_htm/4sub\\_03.htm](http://www.metro.seoul.kr/kor2000/chungae/home/en/seoul/sub_htm/4sub_03.htm)



# サステイナブル交通社会実現のために 情報技術を活用したモード転換が期待される

